

佐田まちづくり新聞

第113号



スマホでカラー版が見れます



一二月二〇日、
実は今、このまち
づくりだよりを
作成中です。

何かと忙しい
師走、皆様の手に届くころ、巷は
クリスマス一色で賑やかなこと
でしょう。

そして、令和になって初めての
正月を目前に控え、大掃除や新年
を迎える準備でまさに大忙しの
ことと思います。

まち協も、公民館と協働で新
年を迎える準備をしています。
今年も地区の皆様のお蔭で
無事に一年を終えようとして
います。

ありがとうございます。
くる年が皆様にとって幸多
き年でありますように



一月二八日、佐田地区
公民館において、各地区の
公民館関係者を対象とした
避難並びに消火訓練が行わ
れました。

宇佐消防署南部分署から
講師を招き、調理室で火災
が発生したという想定で避
難をしました。

また、実際に消火器を使
用しての消火訓練を行いま
した。

ここで学んだことのいく
つかを紹介します。

○ 消火器の備え場所

火災の発生するおそれの
高そうな台所に置いてい
ませんか？

実際に炎が上がり中へ
入れません。外から消火
するために、玄関等離れ
た場所に！！

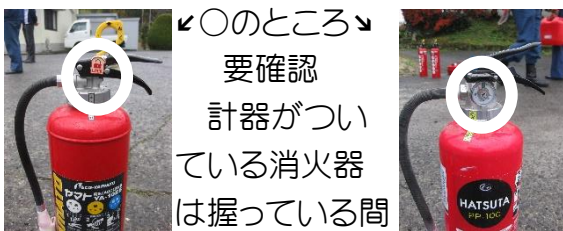
○ 消火に失敗したら

とにかく安全な場所に避
難する。
できればドアを閉めて避

避難訓練、消火訓練実施



豆知識



○のところが
要確認
計器がつい
ている消火器
は握っている間

液が噴射され放すと止まり、繰り返
し使えます。ついてないのは一度握
ると最後まで噴射されます。

難する。

これは、空気を遮断する
ことにより、少しでも火
の回りを遅らす目的。

○ 避難の際は大声で

周りにいる人が気づいて
なかったりすることもあ
るので火災の発生場所や
避難経路等を知らせなが
ら避難を！！

○ 平素から人員確認を

サークル等を開くときは
事前に何人参加している
かを把握しておく
避難が完了したら人数の
確認をする。少なければ
取り残されているかも

一二月四日、佐田会長、斉藤館長、阿部弘信さんが参加して下さり、山蔵の竹林から竹を伐り出しました。

それを適当な長さで切り分け、二つに割いて土台の周りを囲む材料を作りました。そして一三日、阿南佐田小学校長、岩男吉松さんが新たに加わってください、門松の



一年生には、六年生を中心とした上級生が丁寧に教えてあげてました。

チーム佐田！
この小さな輪がどんどん広がれば、これからも元気な佐田地区実現に繋がるなあと、思いながら、完成した門松をみて、良い新年を迎えられると確信しました。

組み立てを行いました。今年も、佐田小学校の駐車場入り口と佐田地区公民館の玄関前に一対ずつ製作しました。

寒い中、作業に従事して下さい。下さった方々、お疲れ様でした。本当にありがとうございます。地区の皆様、是非、みんなで作った門松を見に来て下さい。では、良いお年を。



祝 優秀賞受賞



表彰状
佐田地区公民館
大分県公民館連合会主催
広報コンクールで、優秀賞を受賞しました。
会長 中野 五郎
公民館連合会

毎月、佐田地区公民館の指導員、佐田くるみさんが作成し発行している「さだ公民館だより」が、大分県公民館連合会主催の広報紙コンクール（公立公民館報の部）において、優秀賞を受賞しました。
いつも多彩なアイデアで作成に取組んでおられますが、地域の「今」をしつかり伝えられていることと、人に焦点を当てた紙面づくりが素晴らしいとの評価を受け、今回の受賞に繋がりました。
おめでとうございます。

米神山巨石祭

一二月二〇日、第三回役員会が開催され、第二九回米神山巨石祭の開催日が決定しましたのでお知らせします。



開催日
令和二年三月八日（日）
午前一〇時から
開催に伴い、実行委員会を
一月一五日（水）
に実施します。（委員に選ばれた方には別途案内いたします）

お志
且尾 故 岩男 吉光様
次男 正昭様よりお志を
いただきましたので紹介します。佐田地区のために有意義に活用させていただきます。